

不死途の役割を先に決める

編成の考え方を比較するコツ

不死途を育成するときは、火力だけでなく耐久支援と行動順を同時に考えることが重要です。編成内で誰を守り、どのタイミングで必殺技を使うのかを先に決めると、遺物や光円錐の選択がぶれにくくなります。

遺物は主力ステータスから整える

セット効果だけを優先せず、まず必要な速度と耐久力を確保します。胴体、脚部、次元界オーブ、連結縄の主力ステータスを役割に合わせ、副ステータスでは速度、会心、HP、防御など不足している項目を補います。

光円錐は編成全体への効果で比較する

候補を比較するときは、単体の数値だけでなく、味方への支援、効果の維持条件、装備者の行動回数との相性まで確認します。所持状況に応じて代替候補を用意しておけば、無理に高レア装備へ寄せなくても安定した運用が可能です。

行動順とSPを実戦で調整する

不死途の直前と直後に動く味方を確認し、SPが不足する場合は通常攻撃を挟む担当を決めます。オート戦闘だけで判断せず、ボス戦で数ターン確認して必殺技の回転と耐久の切れ目を見直しましょう。

育成後の確認項目

を参考にしながら、速度、耐久、必殺技の回転、SP収支、主力アタッカーとの相性を順番に確認してください。数値を一度に追いすぎず、実戦で不足した項目から調整すると効率的です。

不死途の速度と耐久を先に整え、遺物・光円錐・行動順・SP収支を実戦で確認するための育成情報です。